

今月の本棚

世界中で繰り広げられている政治不安の正体！

言論の不自由 香港、そしてグローバル民主主義にいま何が起きているのか
ジョシュア・ウォン ほか著 中里京子訳 河出書房新社 1,600 円＋税

「中国による統治のもとでの香港民主主義というのは、丸い穴にはまった四角い栓のように馴染まないものなのだ」と喩える若者の政党「香港衆志」（デモシスト）のリーダー（23 歳）による初著。

2012 年の反国民教育運動の内容や、雨傘運動の主犯格としての投獄生活と、2019 年の中国との犯罪人引渡し協定案（逃亡犯条例改正案）への大規模抗議デモの詳細が語られる。わずかな表現の自由を可能な限り行使して、政治腐敗、経済政策の失敗、市民的自由

の後退に抗議を唱える姿は、前の世代の不活動や黙諾の影響を被っている世界中の若年層には、とくに刺激的に映るはず。



注目の新刊

わたしはオオカミ

仲間と手をつなぎ、やりたいことをやり、なりたい自分になる
アビー・ワンバック著 寺尾まち子訳 海と月社 1,400 円＋税

著者は、オリンピックで2度の金メダルに輝き、ワールドカップでも優勝を経験した元女子サッカーアメリカ代表。「人生は一匹狼では生きていけない。私たちはみな、群れが必要だ」といった彼女の言葉が、すべてのジェンダーを激励する。

学びなおすと地理はおもしろい

宇野仙著 ベレ出版 1,500 円＋税

高校で習う地理を学び直すのにピッタリの本。様々な問題の深層を読み解き、自然環境が人の生活文化や産業にどう結び付いていくのかが理解できる。高校地理では SDGs の 12 の分野についても学べるため、この先役立つ 1 冊。

教養として知っておきたい

「宗教」で読み解く世界史

宇山卓栄著 日本実業出版社 1,700 円＋税

人に救いを与える宗教には、一方で「他者を自己に従属させる精神侵食のツール」という本質がある。宗教覇権の攻防を読み進むうちに、今日の国際情勢を本質からつかむ視座が得られる。

Diversity one point ダイバーシティ・ワンポイント

従業員の介護に関する状況を把握しよう

従業員の中に、「隠れ介護者」が存在します。「隠れ介護者」とは、介護と仕事の両立を、会社に報告しないまま続けていく従業員のことです。特に、管理職や要職についている 40 代、50 代に多く見られ、将来、介護離職という形で表面化します。従業員数の少ない会社の場合、貴重な戦力の喪失が、業績悪化へ直結することもあります。そうなる前に、従業員の介護に関する実態把握は必要です。

最も効果のある方法は、アンケートの実施です。何を質問したらよいのか分からない人事労務担当者も多いのではないのでしょうか。その場合は厚生労働省の「企業における仕事と介護の両立支援実践マニュアル」にある「実態把握調査票」を参考にしましょう。

■実態把握調査票の活用
実態把握調査票の質問項目には、従業員が現在介護中であるかどうか、今後 5 年間で介護する可能性があるか、現在介護中の従業員が抱えている不安、介護と仕事の両立が実現できる環境にあるか、などの例が示されています。まずは、この実態把握調査票をもとにアンケートの質問項目を決め、さらに会社独自で従業員に聞いておきたい項目を追加しましょう。

■実態把握より大切なこと
「隠れ介護者」が存在する理由の 1 つが、会社への警戒心です。介護中であることを会社に知られると、昇進に不利に働く、重要な仕事から外されるなど、自分のキャリアに影響すると考え、誰にも相談しない従業員もいます。

介護の実態把握で最も大切なことは、介護と仕事の両立を会社としてサポートする姿勢を従業員に示すことです。具体的には、トップによる意思表示やアンケート実施前に介護セミナーを開催することなどが挙げられます。

介護中でも働ける社内風土が醸成されなければ、たとえ匿名のアンケートを実施したとしても、会社への報告は意味がないと考え、正直に申告しない従業員も出てきます。まずは介護と仕事の両立に関する会社の方針を、しっかりと決めておきましょう。

介護作家・ブロガー
工藤 広伸
認知症介護士。ブログ「40 歳からの遠距離介護」を運営。著書に「ハナからできる親の介護」「親が認知症!? 離れて暮らす親の介護・見守り・お金のこと」など。